

# 小規模多機能ホーム福ちゃんの家

## 平成 27 年度第 4 回運営推進会議 議事録

開催日時 平成 28 年 3 月 12 日 (土) 14:00~15:20

開催場所 福ちゃんの家 2階コミュニティルーム

出席者

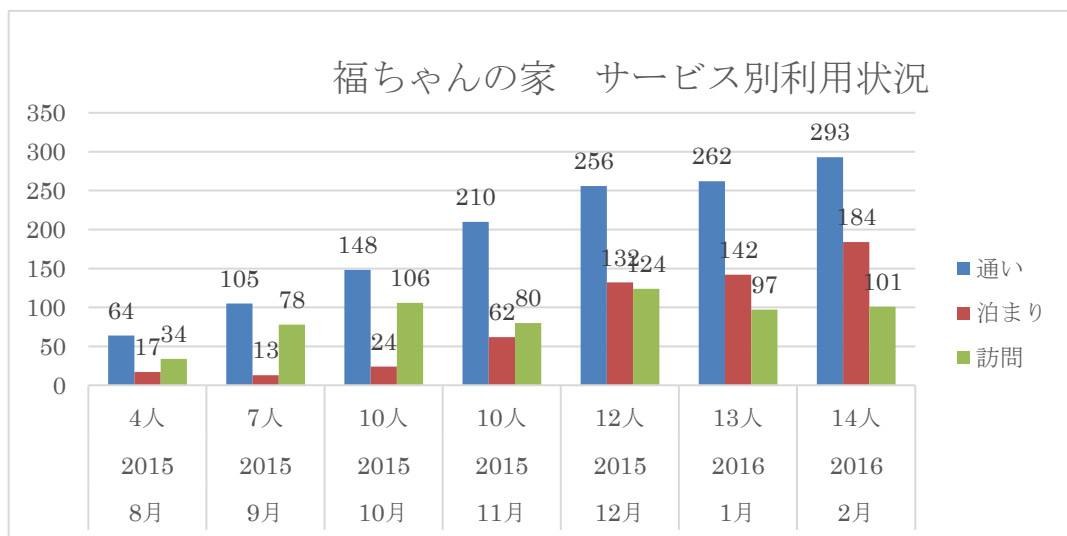
	氏名
下荒井町内会長	堀江 達郎 様
民生委員	渡邊 牧子 様
七郷地域包括支援センター所長	矢野 直美 様
すず薬局六丁の目店 薬剤師	高山 勝英 様
堀田修クリニック 事務長	大山 道雄 様
福ちゃんの家 代表	福井 大輔
福ちゃんの家 管理者	曾根 充啓

### 議 題

1. 事業所の登録状況 (平成 28 年 3 月 12 日時点) (単位:人)

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
男 性	2	1	0	0	0	1	0
女 性	0	1	3	2	2	1	0
合 計	2	2	3	2	2	2	0

登録者数 13 名 平均介護度 2.3



## 長期宿泊利用者の承認検討

S・H（78歳、男性）要介護度4

1月9日にご自宅で下血。仙台医療センターに救急搬送し、そのまま入院となる。2月2日に退院し、継続で宿泊利用となる。2月3日に再度事業所内にて下血あり、ご家族と主治医（堀田修クリニック Dr 鳥越）が相談の上、看取り体制となり、外来診療から在宅往診へ切り替えとなる。

本人の体調には波があり、調子の良いときは歩行も可能。様態の急変も有りうることから、奥様お一人での在宅介護は不安あり。調子の良い時にはなるべく自宅で過ごさせたいとの奥様希望もあり3月5日にご自宅で一泊しているが、今後の経過を見守る必要あり長期での泊まり利用を検討している。

委員の皆さまからは、急変時の対応を日中、夜間、平日、休日という場合分けを行い、シミュレーション等を実施し、事業所として体制を整えることで、長期宿泊利用の許可をいただく。体制を整えるよう実施していく。

O・I（91歳、女性）要介護度1

サービス付き高齢者向け住宅を退去し、昨年12月1日より利用開始。ご自宅は3世代同居しており、本人が暮らすスペースが無く、長期泊まりをご家族が希望。在宅を支えるという事業所のサービス内容の説明は行っており、日中にご自宅等に戻るようにはしていただき、夜間は泊まりを利用している状況。ご家族には月1回はご自宅で泊まるよう環境含め整えていただくように依頼。またグループホームの紹介も準備しており、今後の利用の仕方含め相談している。

委員の皆さまからは、ご自宅で過ごす時間を作るよう、引き続きご家族と相談していくことで長期宿泊を承認いただく。

## 2. 事業所の事故報告（2016年1月9日～2016年3月11日まで）

ご利用者様へのサービス提供中に起きた事故について報告します。

事故項目	件数 (件)	詳細
転倒・転落	0	
誤飲・誤嚥	0	
切傷等	0	
その他	0	
車輻	0	

### 3. 活動報告

2月3日の節分は豆まき、3月3日のひな祭りはひな祭りランチを作り、簡単な催しをしております。また農業園芸センター近くへ白鳥を複数回見に出かけております。日頃の散歩や買い物支援、通院介助等も必要に応じて実施しております。スタッフが子連れで出勤することもあり、利用者さんも笑顔多くみられ、今後も続けていきたいと考えております。

### 4. 代表・管理者より報告

管理者の3月10日付退職に伴い、3月11日より管理者を曾根充啓に交代いたしました。ケアマネージャーに関しては、選考を進めている状況になります。早急に決定いたします。その他、介護スタッフに関しては、4月以降3名の入社が決まっており、十分な人員になる見通しです。派遣スタッフが2名おりますので、引き続き採用活動は続けてまいります。協力医療機関の堀田修クリニックの協力もいただきながら、事業所のケアの質の向上につなげていきます。

4月より東北保健医療専門学校の生徒5名をインターンとして受け入れ、現場経験や地域での活動を増やしていきたいと考えております。

その他、蒲生岡田地区にて畑を所有している利用者さんとの活動は、岡田町内会の皆さまと打ち合わせを進めており、地域の方が集えるような場所にしていく方向でご家族とも話をしており、計画を練っております。

### 5. 委員の皆さまより

#### 堀江町内会長

平成28年度も町内行事である廃品回収や盆踊りにもぜひ参加してほしい。地域交流として付近でのあいさつの実施は引き続きお願いします。下荒井町内会も75歳以上の高齢者が170人以上となっており、地域密着サービスとして、老人クラブとの取り組みも今年は行っていければと思っています。3月26日は仙台市立荒浜小学校の閉校式典があり、関係する方が入れば参加ください。

#### 七郷地域包括支援センター 矢野所長

3月に入り、相談件数が増加。医療度の高い方、認知症の方等の相談が6～7割ほどを占めており、小規模多機能の需要はあります。またこの荒井周辺地域で徘徊される高齢者を14名ほど確認しており、緊急時の際は御協力をお願いします。

#### すず薬局 六丁の目 高山薬剤師

町内の老人クラブでの薬剤についての講座を28年度は実施していきたいと思っております。

6. 次年度の運営推進委員選定及び就任、日程の相談

今年度の委員の継続と利用者ご家族への依頼をすることで承認を得る。

日程は奇数月の第二土曜日の 14 時から開始することとし、都合が悪い場合には別途調整を行っていくこととする。